

□ 次の空欄にあてはまる慣用句を書きなさい。

番号	慣用句	慣用句の意味
20		人の不幸を自分のことのように感じる。
19		おかしくてたまらない。
18		どうしようもない気持ちを表す。
17		相手のすきにつけいる。
16		悪いことをやめてまじめになる。
15		力を発揮したくて、じっとしてられない。
14		それまでと態度を大きく変える。
13		いやな顔をする。
12		厚かましい。図々しい。
11		自分には関係ないという態度。
10		名誉が保たれる。
9		相手の巧みな話にだまされる。
8		冷淡にあしらう。
7		自慢する。
6		何度も聞いてうんざりする。
5		驚きのため、目を大きく見開く。
4		うれしさやかわいさでほほ笑む。
3		激しく怒る様子。
2		よく見ようとして目を大きく開く。
1		あまりにもひどくて見過ごせない。

□ 次の空欄にあてはまる慣用句を書きなさい。

番号	慣用句	慣用句の意味
20	身につまされる	人の不幸を自分のことのように感じる。
19	へそで茶をわかす	おかしくてたまらない。
18	肩をすくめる	どうしようもない気持ちを表す。
17	足をすくう	相手のすきにつけいる。
16	足を洗う	悪いことをやめてまじめになる。
15	腕が鳴る	力を発揮したくて、じっとしてられない。
14	手のひらを返す	それまでと態度を大きく変える。
13	眉をひそめる	いやな顔をする。
12	つらの皮が厚い	厚かましい。図々しい。
11	涼しい顔	自分には関係ないという態度。
10	顔が立つ	名誉が保たれる。
9	口車に乗る	相手の巧みな話にだまされる。
8	木で鼻をくくる	冷淡にあしらう。
7	鼻にかける	自慢する。
6	耳にたこができる	何度も聞いてうんざりする。
5	目を丸くする	驚きのため、目を大きく見開く。
4	目を細くする	うれしさやかわいさでほほ笑む。
3	目を三角にする	激しく怒る様子。
2	目を皿にする	よく見ようとして目を大きく開く。
1	目に余る	あまりにもひどくて見過ごせない。

【言葉2】

【夏休み課題】 ことわざ

教 117 頁 ~ 118 頁

□ 次の空欄にあてはまることわざを書きなさい。

番号	ことわざ	ことわざの意味
1		もめごとがあったあとは、かえってよい状態になる
2		思案するより、やってみれば案外たやすいものだ
3		辛抱して頑張れば、いつかは報われる
4		場合によってはうそをつくことで物事がうまくいくことがある
5		馬に仏の教えを聞かせてもむだなように、効き目がないこと
6		計画だけで実現できないこと
7		中途半端で役に立たない。
8		苦しい時には何かにすがりつこうとするものだ
9		幸運はいつかはやって来から、あせらずに待つがよい
10		細部に気をとられて、全体をみないこと
11		年月の過ぎ去るのは早い。時間は大切にすべきだ。
12		物事が終わってから悔やんでも取り返しがつかない。
13		熟達した人は道具のよしあしを問題にしない。
14		みんなで話し合えば、何かよい考えが生まれるものだ
15		知らないでいるからこそ、腹を立てることなく平気でいられる
16		物事は急ぐと、かえって失敗しやすいものだ
17		大切なことのためには、少々の犠牲はしかたがない
18		指図する人が多すぎて、物事がとんでもない方に進んでしまう
19		小さな出会いも、そうなるめぐりあわせで起こるものだ。
20		去る者は後始末をしていくべきだ

- 1 -

【言葉2】

【夏休み課題】 ことわざ

教 117 頁 ~ 118 頁

□ 次の空欄にあてはまることわざを書きなさい。

番号	ことわざ	ことわざの意味
1		雨降って地固まる
2		案ずるより産むが易し
3		石の上にも三年
4		うそも方便
5		馬の耳に念仏
6		絵にかいた餅
7		帯に短したすきに長し
8		溺れる者はわらをもつかむ
9		果報は寝てまで
10		木を見て森を見ず
11		光陰矢のごとし
12		後悔先に立たず
13		弘法は筆を選ばず
14		三人寄れば文殊の知恵
15		知らぬが仏
16		急いでは事を仕損ずる
17		背に腹は代えられない
18		船頭多くして船山に登る
19		袖振り合うも他生の縁
20		立つ鳥あとを濁さず

- 1 -